

放課後等デイサービス自己評価表(公表)

公表: 2024年2月1日 事業所名: 放課後等デイサービスcolor五十川教室



	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5		社員の方々が、環境整備をしてくださり、室内が全体が見渡せる空間になっている。	
	2 職員の配置数は適切であるか	3	2	・送迎などで、室内のスタッフの人数が足りないと感じる時があり、その時その時で自分が出発することを考えながら支援している。	余裕を持った配置ができるよう、人員確保に努めます。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	・社員の方々が環境整備をくださったことにより、視覚や危険箇所がなくなってきたように思う。 ・テーブルや床に物が散らばっている場合は片付けるよう促しています。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	4	1	・なかなか自分自身で目標設定をすることが出来ていないが、議事録を確認しながら、他のスタッフの方々の支援を参考にし、実践し、振り返りしている。 ・平日は毎日支援会議を行なっている。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	・保護者向けの評価表を見たことがないため、これから見れるのであれば参考にさせていただきたいです。	HPIに掲載しています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	初回なのでわかりません。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1		
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1		
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		管理者の方が作成してくださっています。	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		支援会議になかなか参加出来ないで、会議でお伝えしたいことは、Slackに上げて伝えている。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		他のスタッフの方の支援を参考にしながら、色々な支援を試している。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		管理者の方が作成してくださっています。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		会議録を確認し、分からないところは質問し、その日自分が出来ることを考え、行動している。	
適切な支援	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	その日気付いたことは、Slackで共有するようにし、その日のSlackはその日の内に確認するようにしている。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		自分自身が記録を書く事はないが、記録を確認している。	

支援の提供	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5		管理者の方がしてくださっています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	1	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5		自分自身は時間割をドライブに上げることしかしていないが、今後送迎確認なども行っていきたい。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	お母様に確認をしていた
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2	まだ卒業生がないため
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		保護者の方々とは情報共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	4	1	法人の主催する会議に参加していただいている。
説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		自分が分かる範囲で助言している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	
	35	個人情報に十分注意しているか	5		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	報告フォーマットを作成することで、各自が事例報告しやすくなると考えます。	報告フォーマットがあり、事例集もドライブに格納してあります。